

優先度を踏まえた個別避難計画の作成

- ① 介護度による優先(介護 3～5)
- ② 障害による優先(1 級・2 級)
- ③ 自分一人での避難が困難な方

※①②③の状態ですべてに浸水・土砂災害リスクの高い方について個別避難計画の作成を急ぐ。

※上記以外にも、災害時に危険が及ぶ可能性が高いと思われる方については可能な限り個別避難計画の作成を優先する。